

第 133 回 茨城県支部役員会 議事録

開催日時:2023 年(令和5年) 4 月 22 日 (土) 10:30~12:30

開催場所:ワークプラザ勝田 2 階 大会議室

1. 幹事出席状況確認(□出席, ■委任状提出)

□高橋 正衛支部長, □縣 邦雄, ■飯泉 紀子, □石田 正浩, □海老根 昭司, □大脇 隆志,
□小林 守, ■佐藤 美律子, ■鈴木 但義, □鈴木 博之, □早乙女 弘, □土田 亮二,
□寺本 和義, □堂本 隆, □富田 和雄, □中村 啓夫, □本田 永信, □松井 透, □松本 宏
有効審議者数 19 名(内, 委任状提出 3 名)

《オブザーバ》手島 久(会計)、大橋 守、濱口幸雄、深澤敏章(以上、2023 年度新任幹事(予定))

開会に先立ち、オブザーバとして参加の2023年度新任幹事(予定)の紹介があった。

2. 議事概要

(審議事項)

(1) 「第 132 回県支部役員会議事録(案)」の確認(資料 133-1、石田幹事)

・審議の結果、一部修正することで承認された。

(2) 10 周年記念誌の作成結果と今後の取り扱いについて(資料 133-2-3、小林総務委員長)

・作成した 400 部を寄贈の形で配布する。

・寄贈先への送付状案が提示された。本送付状案に適宜一言を添えて活用していただきたい。

・寄贈先等については、漏れや重複がないように、送付先・発送日・発送方法・発送者のリストを作成し、小林総務委員長に管理していただく。

・松井幹事より、理科教育に協力いただいている校長や県南の支部活動に参画されているメンバーを配布先に加えることが提案された。

・来賓宛に送付済み、また県には 5 部持参予定と支部長より報告があった。

・本日出席した支部役員には役員会にて配布した。

・来賓への送付以外は手渡しを原則とする。

・会員には同報メールにて、PW 付きの PDF にて配布する。閲覧のみ、印刷不可の設定で準備し、ギガファイル便で送付する。

・技術士会 HP に掲載の場合は 5MB が上限。現状 18GB あり、画像圧縮等の工夫が必要。

(3) 10 周年記念大会の来賓について(資料 133-2-1、133-2-2 高橋支部長)

・資料 133-2-1「10 周年記念来賓案内先」にて案内先を審議。

・県関係者については、5月訪問時に技術革新課に相談予定。

・将来を見据えた地域連携を考慮して、来賓案内先を決定する。

・産総研、原子力開発機構、茨城県立産業技術短期大学校(学校長宛):対象とする。

- ・案内状発送は高橋支部長が実施する。
- ・旅費は従来通りご来賓に負担していただく。
- ・報道機関への連絡は手島会計が担当する。

(4) 10周年記念大会の計画と準備スケジュールについて(資料 133-3-1 海老根事務局次長)

- ・来賓への案内は5月上旬、同報メールは6月上旬とする。
- ・月刊誌「技術士」6月号掲載するために研修委員会にて4/28までに原稿を準備し、広報委員会にて掲載手続きを進める。
- ・年次大会資料と講演会資料はセットで準備する。年次大会資料を末尾に添付する。
- ・資料は6月末に締め切る。
- ・講演者への連絡は、板木氏が松井幹事、橋本氏が小林幹事とする。
- ・カラーを含む印刷、製本は経費削減を考慮して、手島会計にて取りまとめていただく。
- ・クリスタルパレスへの依頼事項を確認するため、海老根幹事を中心に打合せを実施する。
- ・経費削減のため、横断幕の作成をやめ、プロジェクターで対応する。

(5) 10周年記念大会のスケジュールについて(資料 133-3-2 小林総務委員長)

- ・遠方出席者の帰る時間を考慮して閉会を19:30として計画する。
- ・支部10年間のあゆみ紹介は支部長の挨拶に含める。
- ・来賓あいさつは人数により所要時間が流動的であり、余裕を取っておく。
- ・14:40から講演会開始とする。基調講演2件として、講演時間は講演者にご了承いただく。
- ・役員会を含めて、ホテルの送迎バスについて、乗車可能人数等、詳細を確認する。

(6) 会計処理について(資料 133-4、堂本会計)

- ・ガソリン代、弁当代について、会計からの提案を承認した。
- ・2023年度の予算は、本部審議の結果、3,217k¥に収入が減少。支出削減の努力が必要。
- ・10周年記念講演の講師代は本部が定める規約に従って交渉する。
- ・会議等のコピー代について、カラーコピーの厳選、発注先の選定等、削減努力する。
- ・会計からCPD開催回数を年6回から年5回に削減する案が示されたが、会員へのサービス向上のため回数は減らしたくないとの意見があり、参加者数を確保する自助努力をすることになった。
- ・WEB配信奨励金は、個人へ還元せず支部の収入として取り扱い、会員へのサービス向上のために活用する。
- ・合格者祝賀会の参加人数、会費徴収状況について会計より説明があった。
- ・Wi-SE活動に対し、役員会との交流促進について、会計より提起があった。
- ・支部長より、諸活動について費用対効果を考慮した活動を指示された。

(報告事項)

(1) 第50回CPD講座開催について(資料 133-6、土田研修委員長)

- ・6月17日予定の開催内容、および9月予定のCPD講座の紹介があった。

(2) 修習技術者ガイダンス参加報告(資料 133-7、小林総務委員長)

- ・小林総務委員長より、参加報告の紹介があった。

- (3) 第16回いばらきIoTコ・ラボ勉強会開催について(資料133-8、大脇IoT推進支援プロジェクト長)
・6月10日予定の開催内容の紹介があった。前回の継続だが初参加でも対応可と説明があった。
- (4) 2022年度技術士第一次・第二次試験合格者祝賀会について(資料133-5、海老根事務局次長)
・午後から開催の合格者祝賀会について、役割分担を確認した。

(その他)

- ・次回の役員会予定5月27日(土)14:00～ワークプラザ勝田

※配付資料

- (資料133-1) 第132回茨城県支部役員会議事録(案)
(資料133-2-1) 10周年記念来賓案内先(役員会審議用)
(資料133-2-2) 会報配布先(来賓案内先)
(資料133-2-3) 茨城県支部創立10周年記念誌寄贈レター(案)
(資料133-3-1) 2023年年次大会・10周年記念講演会 資料等事前準備日程
(資料133-3-2) 10周年記念大会タイムスケジュール(案)
(資料133-4) 会計処理について
(資料133-5) 2022年度合格者祝賀会タイムスケジュールについて
(資料133-6) 第50回技術士CPD講座開催のご案内
(資料133-7) 令和5年修習技術者ガイダンス参加報告
(資料133-8) いばらきIoTコ・ラボ勉強会(第16回)開催のご案内(案)

以上
(富田 和雄) 記

議事録署名人(署名捺印)

支 部 長 高橋 正衛 _____ 印

議事録署名人 堂本 隆 _____ 印

議事録署名人 海老根 昭司 _____ 印